



日野中学校だより



学校教育目標 「創造力豊かで、たくましい生徒の育成」

校訓 「進 取」

HP : <https://www.rmc.ne.jp/~hino-cyuugaku/>

令和3年 4月9日(金)発行《No. 1》

日野中学校校訓 「進 取」

近江日野商人は「それまでの習慣にとらわれず、意欲的に新しいことを始める」という意味のある「進取」の精神を礎に商いをしました。そして、江戸時代、全国各地に出店を設け、近江日野商人の名を全国にとどろかせました。

その先人の心意気を大切に、常にチャレンジする前向きな心を忘れないように「進取」の精神を校訓としました。

令和3年生徒数

1年 151人

2年 151人

3年 176人

全校 478人

新しい一年の始まりにあたって

日野中学校長 福永 宣彦

お子様の中学校へのご入学、新学年へのご進級おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。昨年度より引き続き、校長を勤めます福永です。どうぞよろしくお願いします。

昨年度は、新型コロナウイルスに翻弄された一年となりました。多くの行事等が中止・縮小となりましたが、今年度は、感染症対策を取った上で、できる限り元の形に戻していければと思っています。ご心配をおかけすることもあるかと存じますが、ご理解、ご協力をよろしくお願いします。

新学期を迎え、入学式、始業式で、次のような話をしました。

◎あきらめず、何事にもチャレンジする

先日、うれしいニュースが飛び込んできました。数年前は、東京オリンピックの金メダル候補になっていたにもかかわらず、病魔に倒れ、闘病生活を余儀なくされた、池江璃花子さんの復活です。全盛期とまではいきませんが、競泳の日本選手権、女子百メートルバタフライで優勝し、東京オリンピックリレーチームの代表候補となる標準記録を突破し、代表チームの一員になりました。このニュースは、同じ病気と闘っておられる人たちはもちろんのこと、全世界に勇気を与えてくれました。

このことは、まさにあきらめない強い心が実現させたことだと思います。皆さんも、これからの中学校生活で、困難にぶつかることがあるかもしれませんが、あきらめない強い心で、それらに立ち向かい、チャレンジしていきましょう。

◎予測不可能な未来に立ち向かう

今年度から、中学校新学習指導要領が、全面実施されます。学習指導要領というのは、学校での学びの基準が定められている法律で、十年ごとに改定されます。時代や社会情勢に合わせて各学年で学習する内容や学習方法が示されています。

今回の改定で特に示されているのが、「予測不可能な未来社会に対応する」ということです。社会のグローバル化(社会や経済が国や地域を超えて世界規模で結びつくこと)や科学技術などの急激な進歩により、今の大人が経験したことのないような変化が今後訪れると言われています。

そんな社会に対応するためには、知識や技能を習得するだけで終わらず、それらを活用して、未知なことにも果敢にチャレンジしていく力が必要とされています。



◎命を大切にしてください

この1年は、とにかく新型コロナウイルス感染予防に気を配ったことと思います。マスクの着用、手洗い、給食での黙食(静かに食事をすること)など、皆さんの努力で乗り切った1年でした。昨年末からの第3波が落ち着き始めたと思ったら、近畿圏では、第4波の到来を思わせる勢いで、感染者数が増えてきました。まだまだ、感染対策については、気の抜けない状況です。よく言われてきたことですが、若者が感染しても重症化することは少なく、無症状という場合もあるのですが、高齢者や基礎疾患のある人が感染すると命の危険があるということです。日ごろから、「**自分の命を守ること、その命を輝かせること**」を大切にしてほしいとともに、自分の周りの人たちの命も大切にしてほしいと思います。

また、「命を大切にすること」＝「人権を大切にすること」です。コロナウイルス感染者や医療関係者、その家族に対する誹謗・中傷は許されることではありません。また、自分の身の周りに目を向けてください。自分以外の人を正しく理解せず、偏見の目でみたり、いじめたりしていませんか。十人十色という言葉がありますが、十人の人がいれば、十種類の生き方・個性・考え方があります。それが自分と近い人もいれば、対立するような人もいます。しかし、そのことを理由に人を攻撃するのではなく、お互いの生き方・個性・考え方をまずは尊重し、お互いを理解し合うようにしてください。そのために、言葉によるコミュニケーションを大切にしてください。

保護者の皆様へのお願い

昨日の入学式で、新入生の保護者の皆様に、昨年と同じ、2つのことをお願いしました。

一つ目 「手はかけすぎず、目を離さない」 関わりをお願いします

中学校は、生徒が社会的自立をするための力を完成させる場です。そのために、自律した生徒(自分の正しい判断力のもと、他に影響されず行動できる生徒)の育成を目指します。「周囲の大人が手をかけすぎた子ほど、何か失敗したときには人のせいにする。」ということが言われます。「自律した生徒」に育てるために、「手をかけすぎず、目を離さない」関わりをお願いします。

二つ目 「言葉によるコミュニケーション」をお願いします

昨今のスマートフォンなどの普及により、言葉を伴わないコミュニケーションが増えていきます。そのことによるトラブルも増加し、社会問題化しています。また、人の表情から、気持ちを読み取るなどの機会が失われ、今後、そのことによる弊害が予想されます。学校でもその指導は進めますが、ご家庭でもスマートフォンの使用を含め、「言葉によるコミュニケーション」についてご指導をお願いします。

地域の皆様、今年度もご支援をお願いします

本年度より、中学校新学習指導要領が完全実施されます。その中で、「地域に開かれた学校・教育課程」ということがキーワードとなっています。「地域の子どもたちを地域ぐるみで育てる」コミュニティスクールの制度づくりが日野町でも始まり、地域の皆様にも学校運営にかかわっていただくことになります。

すでに、日野中学校では、地域の皆様のご支援のもと、素晴らしい教育環境が整い、「ふるさと絆事業」などの多くの場面で、学校教育に参画いただいておりますが、今後さらに学校教育に関わっていただくことになると思います。

学校でも地域に貢献できる生徒の育成に努めてまいりたいと思います。子どもたちの「新しい学び」や「新しい制度」に関心を持っていただき、今年度も日野中学校の教育活動にご理解・ご協力・ご支援をよろしく願います。

※新一年生に奥田工務店様より、お花とシャープペンシルをいただきました。ありがとうございます。



